

今年の夏は痙縮(つっぱり)を とりましょう



国立病院機構

山形病院

リハビリテーション科・脳神経内科

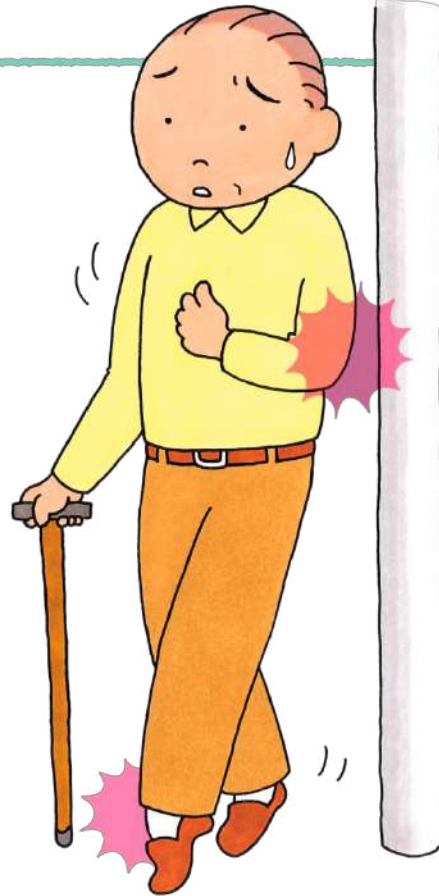


お困りではないですか？

痙縮 (けいしゆく)

脳梗塞や脳出血後遺症
の方に多い症状です

- 筋肉が緊張しすぎて
しまう状態で、
手足がこわばったり、
つっぱったりします。
- 片まひと同じ側の手足にあらわれる
ことがほとんどです。



山形病院では、痙縮の治療にボツリヌス療法を行っています

ボツリヌス療法



- つっぱったり、こわばっている筋肉に、直接お薬を注射します。
- 注射した筋肉のつっぱりやこわばりをやわらげます。

こんな悩みの治療法です



ボツリヌス治療の期待される効果

リハビリテーションが
しやすくなります



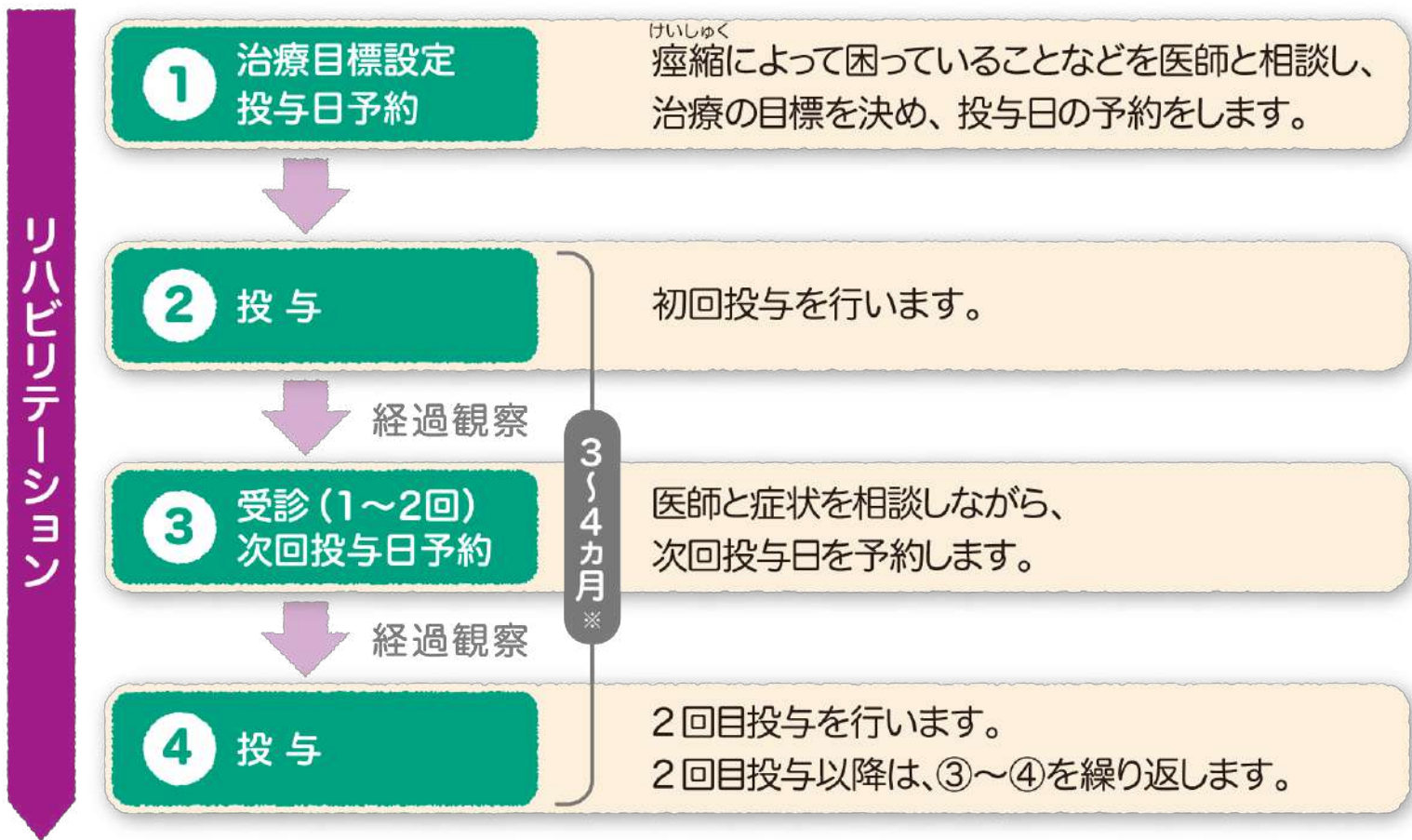
介護の負担が軽くなります



治療効果は病状によって変わります。外来受診していただき、
予想される治療効果を説明いたします

ボツリヌス治療をご希望の方は 023-684-5566(山形病院地域医療連携室)で 予約できます

● 治療スケジュール例



※次の投与までの期間には個人差があります。

山形病院のボツリヌス治療 担当医

リハビリテーション科	豊岡志保（医師）	上肢・下肢の痙縮 脳性麻痺の痙縮
脳神経内科	川並透（院長）	眼瞼痙攣 痙性斜頸 上肢の痙縮
	山川達志（診療部長）	眼瞼痙攣 痙性斜頸 上肢の痙縮
	黒川克朗（部長）	痙性斜頸 上肢の痙縮